

設 立 趣 旨 書

趣 旨

八戸市サッカー協会は1948年に任意団体として発足し、設立されてから今日まで、サッカー競技の普及発展及び公式試合の開催等の活動をおこない、県、市町村体育行政の協力のもと、八戸市民の体力の向上及び健康増進施策の一翼を担ってまいりました。

また近隣市町のチームを含めた交流戦等を年間通して開催しており、このことは選手のみならず、チーム関係者や保護者の交流の場となっています。

これらの取り組みは、小学校・中学校・高等学校・社会人まで幅広く、近年では、ヴァンラーレ八戸の活躍によりサッカーに対する市民の意識も変わり、年齢や性別を超えた広がりを見せております。サッカーを通じて青少年の健全育成や生涯スポーツとしてのサッカーが根を張りつつあります。

今後、この流れを確実なものとし定着させるためには、グラウンド（体育館）の確保・整備などハード的な環境づくりの推進とともに、選手や審判、指導者そしてその活動を支援するサポーターを含めた人づくりが重要であり、「サッカーを通じて地域発展に貢献したい」と興味を持つより多くの地域住民の参画を受け入れるしっかりとした枠組みが必要であると考えます。

このような趣旨で活動するにあたり、社会的信用度や企業、行政との契約締結などの面において任意団体での限界を感じ、事業の遂行上、特定非営利活動法人が最適と考え、設立に至りました。私たちは、以上をふまえ、強固な組織基盤と明確な経理体系のもと、地域住民や地元自治体、競技団体と連携・協同しながら、サッカーという競技を媒体としたスポーツ環境の整備のための公益的で継続性のあるハード及びソフト事業を展開することで、サッカーのみならずスポーツ文化の発展と地域住民の心身の健全な発達及び青少年の健全育成に寄与することを目的として、ここに特定非営利活動法人八戸市サッカー協会を設立いたします。

特定非営利活動法人 八戸市サッカー協会
伊藤 順悦